

種別	児童養護施設	定員	30 名
施設長氏名	林 直	所在地	新潟県
実施年度	平成 29 年度		
実施結果	<p>【評価にばらつきがあった項目】</p> <p><u>共通評価基準 I-4-(1)-②</u> 評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(3)-①</u> 施設が有する機能を地域に還元している。</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(3)-②</u> 地域の福祉ニーズのもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p> <p>【a 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(5)-③</u> 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行なっている。</p> <p><u>内容評価基準 A-1-(8)-①</u> 家庭復帰にあたって、子どもが家庭で安定した生活を送ることができるよう復帰後の支援を行っている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(2)-②</u> 子どもの嗜好や健康状況に配慮した食事を提供している。</p> <p>【c 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 I-3-(2)-②</u> 事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(3)-①</u> 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>		

<上記項目について>

【a 評価が多かった項目】共通評価基準 III-1-(5)-③

…災害用食糧や備品を備え、毎月の避難訓練を実施している。

夜間の災害対応についてより詳細な対応方法が定められればよりよい。

内容評価基準 A-1-(8)-①

…家庭復帰にあたって十分な検証を行い、家庭復帰後には関係機関と協同し、電話連絡や家庭訪問を継続的に実施している。

内容評価基準 A-2-(2)-②

…嗜好調査等を実施。栄養に配慮しながらも子どもの好みに考慮している。

【c 評価が多かった項目】共通評価基準 I-3-(2)-②

…事業計画に沿った内容をわかりやすく工夫し発信しているが、事業計画書そのものを提示し、子どもや保護者等に周知・説明はしていない。

共通評価基準 III-1-(3)-①

…常に子どものことを考え対応をしているが、子どもに対して満足に関する調査は実施していない。

【総括】

家庭復帰や自立した生活を迎えるにあたっての準備や、その後のアフターケアは丁寧かつ継続的に行なわれている。

子どもの発達段階に合わせた支援、ボランティア等の受け入れ、積極的な社会との関わりについても評価できる。

職員個々の自己評価判断理由及び特記事項等では、職員間での意識の差が確認される。役職・職種・経験年数にとらわれることなく業務を遂行していく必要がある。

また、地域に関する項目で評価のばらつきが見られ、職員間で「地域」をどのように捉えるべきなのか整理が必要であると感じる。